



準備ガイド

2021 年 05 月版

Copyright © EXIN Holding B.V. 2021. All rights reserved.

EXIN® is a registered trademark.

SIAM™ is a registered trademark.

VeriSM™ is a registered trademark of IFDC.

No part of this publication may be reproduced, stored, utilized or transmitted in any form or by any means, electronic, mechanical, or otherwise, without the prior written permission from EXIN.



目次

1. 概要	4
2. 試験要件	7
3. 基本概念の一覧	10
4. 文献	12

1. 概要

EXIN SIAM™ Foundation (SIAMF. JP)

範囲

EXIN SIAM™ Foundation は、クライアント組織のサービスデリバリの合意された達成目標をサポートするという共通のゴールに取り組む複数のサービスプロバイダをまとめ上げるためにプロフェッショナルが持つべき知識を立証します。

この資格には以下の項目が含まれます。

- SIAM 概要
- SIAM の実行ロードマップ
- SIAM の役割と責任
- SIAM のプラクティス
- SIAM をサポートするプロセス
- SIAM の課題とリスク
- SIAM と他のプラクティス

要約

SIAM™は、複数のサービスプロバイダを管理し、シームレスに統合することによって、ビジネスに向き合う単一のIT組織を生み出すための方法論です。サービスインテグレーションとマネジメント (SIAM™) の同義語は、マルチソーシング統合 (MSI) です。この認定資格では、SIAMという用語が使用されます。EXIN SIAM™ Foundation資格は、用語と中核となる原則に関する受験者の知識と理解をテストします。資格では、SIAM実行に伴う課題やリスクだけではなく、潜在的なベネフィットなどのテーマも取り扱います。この資格には、実装構造やガバナンス、ツールおよびデータの検討事項などの例や、SIAMエコシステムで使われる共通プロセスも含まれます。この資格に合格する受験者は、SIAMがどのようにビジネスに価値をもたらすのかを理解しており、組織におけるSIAMの実行と利用に貢献することができます。

背景

EXIN SIAM™ Foundation 資格は、EXIN SIAM™資格プログラムの一部です。



対象グループ

この資格は、SIAM のプラクティスに興味のある方や、この方法論を組織で実行したい方、特に、既にサービスマネジメントプロセスに従事している世界中のプロフェッショナルを対象にしています。また、SIAM™資格は SIAM のモデルの実行と管理をしたいプロバイダ向けでもあります。具体的には次の役割の方に、この資格は推奨されます。最高戦略責任者 (CSO)、最高情報責任者 (CIO)、最高技術責任者 (CTO)、サービスマネージャ、サービスプロバイダのポートフォリオストラテジスト／リード、マネージャ(プロセスマネージャ、プロジェクトマネージャ、変更マネージャ、サービスレベルマネージャ、事業関係マネージャ、プログラムマネージャ、サプライヤマネージャなど)、サービスアーキテクト、プロセスアーキテクト、ビジネス変更プラクティショナ、組織的なチェンジプラクティショナ。

認定のための要件

- EXIN SIAM™ Foundation 試験の合格。

サービスマネジメント用語の知識があることが推奨されます。たとえば、EXIN IT Service Management Foundation based on ISO/IEC 20000 試験を通じてこの知識を習得できます。

試験の詳細内容

試験の形式:	多肢選択形式
問題数:	40
合格点:	65% (26/40 問題)
参考書やノートの持ち込み:	不可
電子機器の持ち込み:	不可
試験時間:	60 分

EXIN の試験規則はこの試験に適用されます。

ブルームレベル

EXIN SIAM™ Foundation 試験では、ブルームの改訂版タキソノミーに基づき、ブルームレベル 1 およびレベル 2 で受験者をテストします。

- ブルームレベル 1：記憶すること。情報を思い出すことに依存します。受験者は、吸収し、記憶し、認識して思い出すことを必要とします。
- ブルームレベル 2：理解すること。記憶よりも上のステップです。理解とは、受験者は提示された内容を把握しており、その学習教材が自分の環境でどのように応用可能かを評価できるということを示します。この種の出題問題は、受験者が事実やアイデアの正しい説明を体系化、比較、解釈及び選択できることを証明することを目的としています。

トレーニング

授業時間

この教育コースの推奨受講時間は 14 時間です。この中にグループ課題、試験準備、休憩なども含まれます。時間の中に含まれないのは、宿題、ランチ時間、試験時間です。

学習時間の目安

56 時間、個人が習得している知識によります。

教育事業者

認定教育事業者のリストを www.exin.com で参照できます。

2. 試験要件

試験要件は、試験仕様に明記されています。以下の表にモジュールトピック（試験要件）とサブトピック（試験仕様）の一覧を示します。

試験要件	試験仕様	配分
1. SIAM 概要		15%
	1.1 SIAM の基礎	5%
	1.2 SIAM のレイヤと構造	10%
2. SIAM の実行ロードマップ		20%
	2.1 SIAM 実行の重要ステージ	20%
3. SIAM の役割と責任		12.5%
	3.1 SIAM の役割と責任	12.5%
4. SIAM のプラクティス		15%
	4.1 SIAM のプラクティス	15%
5. SIAM をサポートするプロセス		17.5%
	5.1 SIAM エコシステムにおけるプロセス	2.5%
	5.2 達成目標と主なプロセスの SIAM の検討事項	15%
6. SIAM の課題とリスク		15%
	6.1 課題、関連するリスクと可能性のある軽減策	15%
7. SIAM と他のプラクティス		5%
	7.1 他のなプラクティス	5%
合計		100%

試験仕様

1. SIAM 概要

1.1 SIAM の基礎

次のことが行える。

1.1.1 SIAM アプローチの目的と価値の概要を述べる。

1.1.2 SIAM の(事業)推進力を説明する。

1.2 SIAM のレイヤと構造

次のことが行える。

1.2.1 SIAM レイヤを説明する。

1.2.2 SIAM 構造の記述、ハイブリッドサービスインテグレータ、内部調達サービスインテグレータ、外部調達サービスインテグレータ、リードサプライヤサービスインテグレータのメリットとデメリット。

2. SIAM の実行ロードマップ

2.1 SIAM 実行の重要ステージ

次のことが行える。

2.1.1 異なる SIAM 実行の重要ステージを区別する。

2.1.2 ディスカバリ&戦略ステージの主要な達成目標、トリガ、インプット、活動とアウトプットの概要を述べる。

2.1.3 計画&構築ステージの主要な達成目標、トリガ、インプット、活動とアウトプットの概要を述べる。

2.1.4 実装ステージの主要な達成目標、トリガ、インプット、活動とアウトプットの概要を述べる。

2.1.5 運営&改善ステージの主要な達成目標、トリガ、インプット、活動とアウトプットの概要を述べる。

3. SIAM の役割と責任

3.1 SIAM の役割と責任

次のことが行える。

3.1.1 SIAM の役割と責任を説明する。

3.1.2 SIAM の構造要素(Structural elements)を説明する。

4. SIAM のプラクティス

4.1 SIAM のプラクティス

次のことが行える。

4.1.1 クロスファンクショナルチームを管理する人材プラクティスを説明する。

4.1.2 サービスプロバイダを横断するプロセスを統合するプロセスプラクティスを説明する。

4.1.3 エンドツーエンドのサービスを実現し報告する測定プラクティスを説明する。

4.1.4 ツール戦略を作成する技術プラクティスを説明する。

5. SIAM をサポートするプロセス

5.1 SIAM エコシステムにおけるプロセス

次のことが行える。

5.1.1 SIAM エコシステムにおけるプロセスの機能の概要を述べる。

5.2 達成目標と主なプロセスの SIAM の検討事項

次のことが行える。

5.2.1 プロセスの目的が何であることを示す。

5.2.2 SIAM の検討事項の概要を述べる。

6. SIAM の課題とリスク

- 6.1 課題、関連するリスクと可能性のある軽減策
次のことが行える。
 - 6.1.1 ビジネスケースの作成の重要性、関連するリスクと軽減策を説明する。
 - 6.1.2 カルチャ的な適合とビヘイビアの重要性、関連するリスクと軽減策を説明する。
 - 6.1.3 コントロールレベルとオーナーシップの重要性、関連する課題と軽減策を説明する。
 - 6.1.4 セキュリティの重要性、関連するリスクと軽減策を説明する。
 - 6.1.5 成功の測定に関連する課題と軽減策を説明する。
 - 6.1.6 商業的な課題、レガシーな契約の課題、これらの課題の軽減策を明確にする。

7. SIAM と他のプラクティス

- 7.1 他のなプラクティス
次のことが行える。
 - 7.1.1 SIAM エコシステムに対する VeriSM™、ITIL および ISO/IEC 20000 を含むサービスマネジメント、アジャイル（アジャイルサービス管理を含む）、DevOps、COBIT およびリーンのフレームワークや標準の貢献について説明する。

3. 基本概念の一覧

この章では、認定候補者が習熟しておく必要がある用語と略語を示します。

これらの用語の知識だけでは試験に十分ではないことに注意してください。受験者は、その概念を理解し、例を提示できる必要があります。

英語	日本語
aggregation	アグリゲーション
Agile	アジャイル
board	委員会
business as usual (BAU)	通常業務 (BAU)
business case	ビジネスケース
capability	ケイパビリティ (能力)
cloud services	クラウドサービス
COBIT	COBIT
code of conduct	行動規範 (Code of conduct)
collaboration agreement	コラボレーションアグリーメント
commodity service	コモディティサービス
contract	契約
customer	顧客
customer organization	顧客組織
disaggregation	ディスアグリゲーション
DevOps	DevOps
ecosystem	エコシステム
enterprise architecture	エンタープライズアーキテクチャ
enterprise service bus	エンタープライズサービスバス
external service provider	外部サービスプロバイダ
externally sourced service integrator	外部調達サービスインテグレータ
function	機能
governance	ガバナンス
governance framework	ガバナンスフレームワーク
governance model	ガバナンスモデル
hybrid service integrator	ハイブリッドサービスインテグレータ
Infrastructure as a Service (IaaS)	Infrastructure as a Service (IaaS)
insourcing	インソーシング
intelligent client function	インテリジェントなクライアント機能
internal service provider	内部サービスプロバイダ
internally sourced service integrator	内部調達サービスインテグレータ
ISO/IEC 20000	ISO/IEC 20000
ITIL	ITIL
Key Performance Indicator (KPI)	重要業績評価指標 (KPI)
layers (SIAM layers)	レイヤ (SIAM レイヤ)
lead supplier service integrator	リードサプライヤサービスインテグレータ
Lean	リーン
Management methodology	マネジメント方法論
man-marking	マン・マーキング (Man-marking)
metric	測定基準
model	モデル
multi-sourcing	マルチソーシング
multi-sourcing integration (MSI)	マルチソーシングインテグレーション (MSI)
Open Systems Interconnect (OSI)	開放型システム間相互接続 (OSI)
Operational Level Agreement (OLA)	オペレーショナルレベルアグリーメント (OLA)

organizational change management	組織的なチェンジマネジメント
outsourcing	アウトソーシング
performance management and reporting framework	パフォーマンス管理及び報告フレームワーク
Platform as a Service (PaaS)	Platform as a Service (PaaS)
practice	プラクティス
prime vendor	プライムベンダ
process	プロセス
process forum	プロセスフォーラム
process manager	プロセスマネージャ
process model	プロセスモデル
process owner	プロセスオーナー
program management	プログラム管理
project management	プロジェクト管理
RACI (Responsible, Accountable, Consulted, Informed)	RACI (実行責任、説明責任、相談先、報告先)
request for information (RFI)	情報提供依頼書 (RFI)
request for proposal (RFP)	提案依頼書 (RFP)
request management	要求管理
retained capability/capabilities	リテインド能力(ケイパビリティ)
roadmap	ロードマップ
separation of duties/concerns	職務の分離/関心の分離
service	サービス
service boundaries	サービス境界
service consumer	サービス消費者
service integration (SI)	サービスインテグレーション (SI)
Service Integration and Management	サービスインテグレーション&マネジメント (SIAM)
service integrator	サービスインテグレータ
service integrator layer	サービスインテグレータレイヤ
service management	サービスマネジメント
service management and integration (SMAI)	サービスマネジメント&インテグレーション (SMAI)
service management integration (SMI)	サービスマネジメントインテグレーション (SMI)
service manager	サービスマネージャ
service model	サービスモデル
service orchestration	サービスオーケストレーション
service outcomes	サービス成果
service owner	サービスオーナー
service provider	サービスプロバイダ
service provider category	サービスプロバイダカテゴリ
shadow IT	シャドウ IT
SIAM model	SIAM モデル
SIAM structures	SIAM 構造
Software as a service (SaaS)	Software as a Service (SaaS)
sourcing	ソーシング
structural element	構造要素
supplier	サプライヤ
tooling strategy	ツール戦略
tower	タワー
watermelon effect (watermelon reporting)	ウォーターメロン現象(ウォーターメロンレポート)
working group	ワーキンググループ

4. 文献

試験の参考文献

試験に必要な知識は、次の文献に記載されています。

- A. Scopism Limited
サービスインテグレーション&マネジメント (SIAM™) ファンデーション Body of Knowledge
Scopism Limited (第2版)
<https://www.scopism.com/free-downloads/> から無料で入手可能です。
- B. Scopism Limited
サービスインテグレーション&マネジメント (SIAM™) ファンデーション Process Guides
Scopism Limited (第2版)
<https://www.scopism.com/free-downloads/> から無料で入手可能です。

SIAM™Foundation Body of Knowledge および SIAM™Process Guides は商用利用できません。ただし、ATO にはこれらのファイルを使用してコース資料および関連するマーケティングを開発するライセンスが付与されます。Scopism の許可なく、これらのファイルに基づいて他の商用製品およびサービスを作成することはできません。

追加文献

- C. David Clifford
SIAM-MSI - An Introduction to Service Integration and Management-Multi-Sourcing Integration for IT Service Management.
IT Governance: 2016 年
ISBN-13: 978-1849288514

コメント

追加の参考文献は、参考として知識を深めるためのものです。

参考文献の表

試験要件	試験仕様	参考文献
1. SIAM 概要		
	1.1 SIAM の基礎	A: 1 章
	1.2 SIAM のレイヤと構造	A: 1 章、3 章
2. SIAM の実行ロードマップ		
	2.1 SIAM 実装の重要なステージ	A: 2 章
3. SIAM の役割と責任		
	3.1 SIAM の役割と責任	A: 1 章、5 章
4. SIAM のプラクティス		
	4.1 SIAM のプラクティス	A: 6 章
5. SIAM をサポートするプロセス		
	5.1 SIAM エコシステムにおけるプロセス	B: 1 章、2 章、3 章
	5.2 達成目標と主なプロセスの SIAM の検討事項	B: 4 章から 22 章まで（各章の 1 条および 2 条のみ）
6. SIAM の課題とリスク		
	6.1 課題、関連するリスクと可能性のある軽減策	A: 7 章、8 章
7. SIAM と他のプラクティス		
	7.1 他のなプラクティス	A: 4 章



Driving Professional Growth

EXIN の連絡先

www.exin.com